



京都府北部創生支援事業について

本事業は、本学と京都府教育委員会との協定に基づき、「北部地域創生に資する人材育成」に資するものとして展開しているものです。平成30年度に開始し、令和元年度から本格実施となりました。事業の実施に当たっては、多くの先生方にお力添えいただいています。感謝申し上げます。

令和元年度は、京都府丹後教育局管内の小中学校を対象に支援を行いました。具体的には、丹後教育局が指定する「実践支援プロジェクト」校が行う実践的研究のための校内研修等への支援で、小学校3校と中学校区1ブロックが指定されました。それぞれの学校や中学校区の研究テーマに基づいて、関連分野の先生方にそれぞれ複数回学校に行っていたり、のべ12回の講演や授業研究会等を実施することができました。

本年度は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、夏以降の取組になりましたが、対象地域を京都市中丹教育局管内まで広げて実施しています。現在、丹後教育局については「丹後教師塾『丹後特別支援教育研究会』」への支援を、また、中丹教育局については「中丹マイスクールデザイン校」の「学びに向かう力の育成」「ことばの力の育成」「児童生徒理解と支援の在り方」「特別支援教育の充実」という研究テーマについて指定された7校（ブロック）に支援をしているところです。

加えて、リージョナルリーダー育成の観点から、指定校等において、メンターシップ育成研修も行っています。

学校現場や教育委員会関係者から、「京都教育大学を近く感じるようになった」との声が聞かれるようになりました。本年度後半には、Web講義と組み合わせた研修や、オンラインでの研修も計画しており、「距離」を超えた効果的な教員研修の在り方についても検討していきたいと考えています。引き続きご協力ご支援いただきますよう、よろしくお願いいたします。



8月27日 綾部市立志賀小学校・物部小学校・河北中学校教職員へ向けての講演の様子(田爪宏二准教授)

文部科学省受託事業について

京都府北部創生支援事業、学校経営講座、特別支援講座など、多種多様に教員研修の支援を拡大、充実させてきた教職キャリア高度化センターですが、かねてより、研修の機会を提供した結果の検証について、不十分な点があると考えておりました。については、文部科学省「令和2年度教員の養成・採用・研修の一体的改革推進事業」に応募し、研究的に教育研修の結果を検証することに取り組むことにいたしました。京都府総合教育センターとの共同研究として、「教員育成指標」と教員研修との有機的な関係をとらえることを目的に、「教員育成指標の達成のための教員研修の効果を検証する汎用的システムとWeb動画コンテンツ開発に関する検証的研究」というテーマとしました。

その結果、応募件数36件中、第一位の評価で採択され、補助金1,993,210円（申請の満額）が交付されました。現在、京都府総合教育センターとの定期的な研究会合により研究を推進しているところです。

授業科目「授業実践基礎演習」について

本授業はマイクロティーチングを核に授業づくりの基礎を学ぶ演習中心の科目です。例年は、受講生全員（50人程度）がセンター内の未来教室に集まりグループにわかれて授業をしていました。教室の外まで声が聞こえるような活発な討議が行われており、いい意味で濃密な状態であったと言えますが、今年度はそのような状態で行うことは困難でした。しかし、この授業の目標を達成するためにグループ活動は必須であるため、未来教室で3グループ（20人程度）が活動し、あとはセンター内の別の4、5部屋にそれぞれ1グループずつ活動する場所を分散させて授業を行うことにしました。グループ活動の内容説明など全体への伝達は、未来教室では授業担当者から直接受けますが、その他の部屋では、GoogleMeetを用い、各部屋のモニターを介して受ける形式です。本センターの施設・設備を存分に利用して授業を展開しており、受講者もその状況を把握し、協力的に活動してくれています。

授業担当者は、例年にない動きも必要ですが、受講生にはこれまでと極力近い状況で、例年とは勝るとも劣らない力をつけて欲しいと願い取り組んでいます。



モニターを使用した授業の様子

講演会の予定について

教職キャリア高度化センターでは、今年度も「学び続ける教員へのメッセージ」として2021年2月27日(土)に講演会を催します。

Society 5.0の急速な進展、人生100年時代化、ウィズコロナ等、社会の変化は著しく未来の予測は困難になっています。子どもたちはそのような時代を生き抜く力をつける必要があります。そのため学校も新しい学習指導要領やGIGAスクール構想などへの対応が求められています。このような状況にあって、教師はビジョンをもち日々の教育活動を進めなければなりません。

今回の講演会では、今後の学校教育について世界的な潮流も踏まえたご発言をされている鈴木寛先生をお招きし、ご講演いただきます。また、今後の教育の在り方や教師の学びについて本学教授との対談も予定しています。

今回は、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点からオンライン開催（YouTube Live）となりますが、皆様のご参加をお待ちしております。なお、参加申し込み詳細については後日本学ホームページやチラシにてお知らせします。

所属教員

| | |
|--------|--------|
| センター長 | 植山 俊宏 |
| センター次長 | 市田 克利 |
| | 高柳 真人 |
| 専任教員 | 富永 吉喜 |
| | 中垣 ますみ |
| | 初田 幸隆 |
| | 樋口 とみ子 |
| | 楢山 直美 |
| | 福間 拓 |
| 兼任教員 | 相澤 雅文 |
| | 村上 忠幸 |
| | 小山 宏之 |

連絡先

ボランティアオフィス 075-644-8336
(月～水・金 10:30～13:30、木 10:30～14:30)
スポーツ指導者養成オフィス 075-644-8143
(月～金 10:00～13:00、14:00～15:00)
事務担当 075-644-8276/8117
(研究協力・附属学校支援課
研究協力・センター機構支援グループ)

